

## お父さんいつもありがとう 父の日プレゼント教室

父の日プレゼントづくり教室（主催：教育委員会）が6月16日、久米島紬の里ユイマール館で開催されました。参加した27人の子供達は、大好きなお父さんへのプレゼントとして、久米島紬の織り子さんの指導を受けながら「コースター」作りにチャレンジ。いつも家族のために頑張ってくれるお父さんに「ありがとう、の感謝の気持ちを込めて、世界に1つだけの素敵な「コースター」を作り上げました。



## 読書で心に栄養を！ 空とぶ図書館（県立移動図書館）

7月7・8日の両日、具志川改善センターで「空とぶ図書館in久米島」が行われ、200人余りの町民が来場し、約1,500冊の本が貸し出されました。紙芝居や絵本の他、児童生徒向けの本や趣味（料理、子育て）本がずらりと並ぶ中、子供たちは楽しそうに本を選ぶ光景が見られました。関連イベントとして、高嶺太一さんによる釣り講座が開催されました。貸出本は8月8日までに返却をお願いします。



## 地域発展と人材育成を 玉川大学と基本協定

町と学校法人玉川学園（東京都：小原芳明理事長）は「連携・協定に関する基本協定」を締結し、6月28日調印式を行いました。大田町長は「子供たちが大きな夢を持てるような島づくりをしたい」とあいさつしました。本協定では、まちづくりや教育・文化、学術など様々な分野において相互に協力し、地域の発展と人材育成を目的に掲げ、相互が持つ人的・知的資源を活用し、地域が抱える課題の解決や地域振興に向けて連携・協力していきます。



## 沖縄戦当時の久米島について学ぶ 平和学習会

戦争の悲惨さや平和の尊さを学ぶ「平和学習会」（主催：教育委員会）が6月23日に行われ11人が参加しました。今回、初めて戦争体験者による講話が行われ、喜納昌晃さん（字具志川）と山里敬子さん（字西銘）から沖縄戦当時の沖縄本島や久米島での貴重な戦争体験を聞くことができました。また、平和ガイド（佐久田勇さん）による「平和展」の展示解説、イーブビーチの米軍上陸地や字嘉手苅の防空壕など戦争遺跡を見学しました。



## 「働くことは何か」を学ぶ！ ジョブシャドウイング

久米島、仲里、比屋定小学校の児童34人が、7月9日までに20の事業所にてジョブシャドウイングを行いました。ジョブシャドウイングとはキャリア教育の一種で、児童生徒が働く大人に影のように寄り添い、仕事に取り組む姿勢を観察します。この体験では「仕事」「働く」とはどういうことかなど、仕事や職種に関する認識の幅を広げる機会とし「働くことについての気付きを促すこと」に重点が置かれています。



## 福祉事業に役立てて！ JTAが社協へ寄付

日本トランスオーシャン航空（株）久米島支店山城支店長は6月20日、町社会福祉協議会を訪れJTAカップチャリティーゴルフの寄附贈呈を行いました。今年で55回目の開催となるJTAカップでは、毎年、福祉事業への貢献を目的にチャリティーホールを設定し、集まった寄附金を県内の福祉関係団体へ贈呈しています。

今年開催された福岡大会の参加者163人のご協力により町社会福祉協議会へ179,000円の寄附金が贈呈されました。



## ともに考える「久米島のまちづくり」 議会報告会

町議会が6月21日、議員全14人が出席のもと「第1回議会報告会と意見交換会」を具志川改善センターで開催しました。初めての報告会とあり多くの町民が関心を寄せ、町民ら約150人が参加しました。会は2部構成で、1部では本年度予算の主な事業を説明。2部では自由形式の意見交換を行うと、町民から多くの質問や意見、要望がありました。それに一問一問、丁寧に回答し約2時間の会で活発な意見交換が行われました。



## 小野寺五典防衛大臣久米島視察 防衛施設等を視察

6月23日小野寺五典防衛大臣が久米島を訪れ、翌24日に久米島を視察しました。防衛相が久米島を訪問したのは今回が初めてです。小野寺防衛大臣は、東シナ海を含む南西域の警戒にあたっている「航空自衛隊久米島分屯基地」をはじめ、避難施設として整備した「久米島シーサイドパークゴルフ場」のほか、米軍訓練区域などを視察しました。

